

地域県土警察常任委員会資料

(令和5年8月21日)

- 令和5年台風第7号による被害状況について(県土整備部関連)
【技術企画課】……2ページ
- 県道榑谿(おうちだに)公園線の倒木事故をうけての緊急点検について
【道路企画課】……3ページ
- 高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10 県知事会議の要望について
【道路企画課】……4ページ
- 北条湯原道路(倉吉西IC～(仮称)福山IC間)の開通見通しについて
【道路建設課】……5ページ
- 第14回中海会議の開催結果について
【河川課】……6ページ
- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路企画課・道路建設課・河川課・港湾課】……8ページ

県 土 整 備 部

令和5年台風第7号による被害状況について（県土整備部関連）

令和5年8月21日
技術企画課

令和5年台風第7号による公共土木施設の被害について報告します。

1 気象状況

8月15日に台風周辺の暖かく湿った空気が流れ込んだため、局地的に雷を伴った猛烈な雨となり、鳥取市佐治町では、観測史上1位となる1時間降水量97.5ミリ（04時52分）、3時間降水量163.5ミリ（06時20分）を観測した。また、線状降水帯が発生し、同日07時50分に顕著な大雨に関する鳥取県気象情報が発表された。鳥取市佐治町、鳥取市吉方、鳥取市鹿野町、智頭町で日降水量が観測史上1位を更新する大雨となり、同日16時40分鳥取市に大雨特別警報が発表され、猛烈な雨量を観測した。

2 被害状況

現在、公共土木施設（道路、河川、砂防等）災害については、調査中であるが、県東部地区と八頭地区、中部地区において多数の災害が発生しており、県庁県土整備部職員、米子県土整備局及び日野県土整備局の応援職員を派遣し、迅速な災害調査に努めている。

県道河内楨原線（鳥取市用瀬町別府）

道路兼用護岸の流出崩壊



国道482号・佐治川（鳥取市用瀬町別府）

道路兼用護岸の流出崩壊



公共土木施設災害件数（県災害）

区分	件数
河川	61
道路	143
港湾	1
合計	205

※各事務所が現在詳細調査中

※8月18日 14:00時点速報値

県道麻生国府・私都川（八頭町福地）

道路兼用護岸の流出崩壊



3 今後の予定

- ・県民の安全・安心な日常生活の回復に向け、社会インフラの復旧を迅速に進めていく。
- ・10月から予定している災害査定において、復旧に必要な予算確保に努めるとともに、災害査定の特例（早期確定型査定、机上査定の上限額等）について、引き続き国と調整を行っていく。

県道^{おうちだに}樗谿公園線の倒木事故をうけての緊急点検について

令和5年8月21日
道路企画課

令和5年8月3日に発生した県道樗谿公園線における倒木事故をうけ、今後の台風期に備え、県管理道路植栽の緊急点検を実施しましたので報告します。

1 事故概要・被害状況

- ・令和5年8月3日午後3時20分ごろ、鳥取市上町地内（神社鳥居前）の県道樗谿公園線において、沿線のモミの木（樹齢200年以上）が根元から倒れる事故が発生した。
- ・通行中の70代女性が巻き込まれたが、軽傷であった。
- ・鳥取市歴史博物館に駐車されていた軽自動車を直撃し、損壊した。（けが人なし）

2 事故後の対応及び原因等

- ・倒木は、翌日の8月4日に撤去済み。
- ・樹木医の診断では、倒れた主な原因は「寿命及び根腐れ」との所見であった。

<樹木医コメント>

通常、モミの木の寿命は200～300年だが、敷地が狭いために根が張りにくく、また水路横で水分が多いことから、早期倒壊に至ったのではないかと推察される。なお、前兆をつかむのは難しいと思う。

- ・倒れた木があった土地は県の道路区域に指定されていることから、今後の対応については、土地所有者等関係者と調整中。

3 事故発生場所・写真等



4 道路植栽の緊急点検実施結果

- ・調査対象：3m以上の高木約15,000本
- ・今後の台風期に備え、全事務所の県管理道路における道路植栽（高木）について、傾斜等の変状がないか目視による緊急点検を実施し、異常は確認されなかった。
- ・引き続き、これに加えて、腐朽や空洞化等の異常の有無について、8月中の完了を目途に調査中。

高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議の要望について

令和 5 年 8 月 21 日
道 路 企 画 課

高速道路のミッシングリンクを有する 10 県（山形県・福井県・和歌山県・鳥取県・島根県・山口県・徳島県・愛媛県・高知県・宮崎県）の要望活動を実施しましたので、報告します。

1 要望日時等

- ・自由民主党 日 時：7 月 27 日（木） 午前 10 時 10 分～同 15 分
面会者：梶山幹事長代行
- ・国土交通省 日 時：7 月 27 日（木） 午前 10 時 45 分～11 時
面会者：吉岡技監

2 要望者

平井鳥取県知事、佐藤宮崎県副知事、谷本徳島県政策監、小林山形県県土整備部長、中川愛媛県土木部長、大谷島根県東京事務所長、清水山口県東京事務所長、前田高知県東京事務所長（福井県・和歌山県は今回不参加）

3 主な要望内容

- ・大規模災害に備え国土強靱化を進めるため、ミッシングリンクの早期解消を図り、高速道路ネットワークの早期形成を図ること。
- ・持続可能な分散型の国づくりを推進するため、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- ・改正国土強靱化基本法を踏まえ、対策期間完了後においても、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと。
- ・「高速道路における安全・安心基本計画」において 4 車線化の優先整備箇所として位置付けられた区間の早期整備を図ること。

4 発言要旨

<自由民主党 梶山幹事長代行>

- ・国土強靱化基本法が改正され、5 年加速化対策後も中長期的な具体的な計画を立てながら予算要求し、ミッシングリンクの解消、防災減災をしっかりとやっていく。

<国土交通省 吉岡技監>

- ・今年も色々と災害が発生したが、被害を受けてもすぐに復旧する強靱なネットワークをつくる必要があるので、頑張っていきたい。
- ・国土強靱化基本法が改正され枠組みはできた。安定的に予算を確保していきたい。

(要望時の様子)

【自由民主党】



【国土交通省】



北条湯原道路（倉吉西IC～（仮称）福山IC間）の開通見通しについて

令和5年8月21日
道路建設課

地域高規格道路「北条湯原道路」のうち、令和一桁台半ばの開通を目標に整備を進めている倉吉西インターチェンジ（以下「IC」という。）～（仮称）福山IC間については、令和7年3月に開通予定となり、県立美術館開館に間に合う見通しになりました。

併せて、開通予定区間内のIC名称の決定及びアクセス道路の開通見通しを下記のとおり報告します。

記

1 北条湯原道路（倉吉西IC～（仮称）福山IC間）の開通見通し

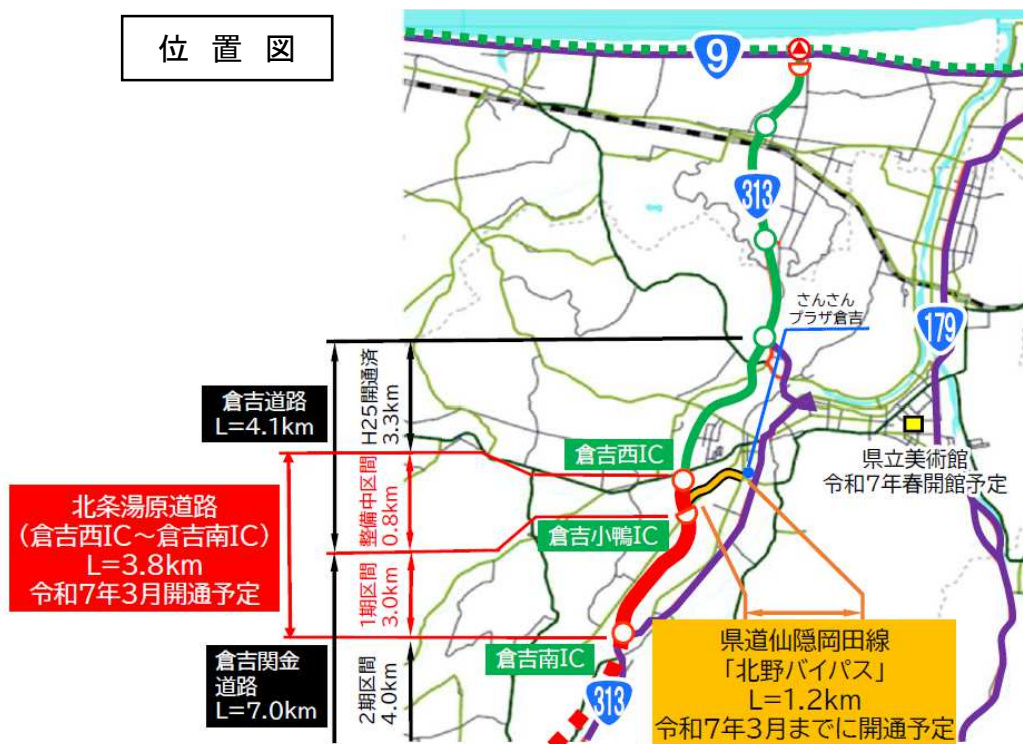
- (1) 開通区間 倉吉西IC（倉吉市福光地内）～（仮称）福山IC（倉吉市福山地内）
- (2) 開通延長 L=3.8km（（内訳）倉吉道路0.8km、倉吉関金道路3.0km）
- (3) 開通予定時期 令和7年3月

2 開通予定区間のIC名称の決定

所在地	仮称	正式IC名称
倉吉市小鴨地内	小鴨IC	倉吉小鴨（くらよしおがも）IC
倉吉市福山地内	福山IC	倉吉南（くらよしみなみ）IC

3 アクセス道路（せんがくしおかだ 県道仙隠岡田線（北野バイパス））の開通見通し

- (1) 開通区間 倉吉市北野地内（倉吉小鴨IC付近）
～さんさんプラザ倉吉（倉吉農村環境改善センター）付近）
- (2) 開通延長 L=1.2km
- (3) 開通予定時期 令和7年3月までに開通予定



第14回中海会議の開催結果について

令和5年8月21日
総合統括課
水環境保全課
農地・水保全課
水産振興課
河川課

沿岸住民の生命と財産を守り、美しい中海の自然環境を次代に引き継ぐため、中海に関する諸問題を協議検討する第14回中海会議を以下のとおり開催しました。

(参考) 中海会議とは

平成21年12月19日に締結した鳥取、島根両県知事の「協定書」を踏まえ、沿岸住民の生命と財産を守り、美しい中海の自然環境を次代に引き継ぐため、新たに中海の水に関する諸問題を協議検討するため設置（平成22年4月22日）した会議。

※個別課題の検討・調整を行うため、次の4つの部会等を設置している。

- ①中海湖岸堤等整備に係る調整会議
- ②中海の水質及び流動会議
- ③中海沿岸農地排水不良ワーキンググループ
- ④中海の利活用に関するワーキンググループ

1 日時 令和5年8月17日（木）午後2時30分から3時45分まで

2 場所 ホテル白鳥 3階鳳凰の間

3 出席者

国土交通省中国地方整備局長、農林水産省中国四国農政局長、鳥取県知事、島根県知事、米子市長、境港市長、松江市（副市長）、安来市長

<オブザーバー> 環境省中国四国地方環境事務所長、防衛省（美保基地第3輸送航空隊装備部長）

4 概要

(1) 中海及び境水道の堤防、護岸等の整備について

○「中海湖岸堤等整備に係る調整会議」から、中海湖岸堤整備の進捗状況等について報告が行われ、大橋川拡張の前段階で中海湖岸堤を先行して時系列的に整備するという手順どおり、引き続き湖岸堤整備が進められることについて確認がなされた。

○また、20年間で中海の最大水位は変化がみられないものの、近年平均水位が上昇傾向（2002～2006と2017～2021の5か年平均の対比では8cm程度）であり、治水計画の見直しの必要性について、国で継続して分析・検討予定との報告がなされた。

[主な意見]

- ・洪水防止のために、できるだけ下流側の堤防整備を急いでいただきたい。灘町が令和5年度に完成ということで、その他にもまだ整備箇所があるので、そちらの方をぜひ進めていただきたい。（平井知事）
- ・風向きや気圧など気象条件の変化について安全側に考えていただき、地元の意向を尊重して計画策定や事業実施をお願いします。（平井知事）

(2) 中海の水質及び流動について

○「中海の水質及び流動会議」から、令和4年度の水質状況、米子湾の汚濁負荷の原因解明に向けた研究結果の報告が行われた。

○中海に流入する汚濁負荷量は、下水道整備などにより大幅に削減されたが、未だ環境基準の達成には至っていないため、第8期の湖沼水質保全計画の策定に向けて、引き続き水質モニタリングの実施、結果の分析や底質及び窪地での現地調査・研究を実施することが確認された。

[主な意見]

- ・米子湾における流入負荷対策は進んできているが、窪地や米子湾の閉塞性という地形的に汚濁した水が溜まりやすい状況などの原因が考えられるので、さらなる研究、検討をお願いしたい。（米子市長）
- ・覆砂による水質改善、浅場造成等による藻場の再生を進めていただきたい。（境港市長）
- ・これまで、水質改善を目的にCOD、全窒素及び全りんを指標に掲げて浅場造成、覆砂事業を進めてきたが、今後は豊かな中海を目指して自然再生事業の中でさらに推進していきたい。（国交省）

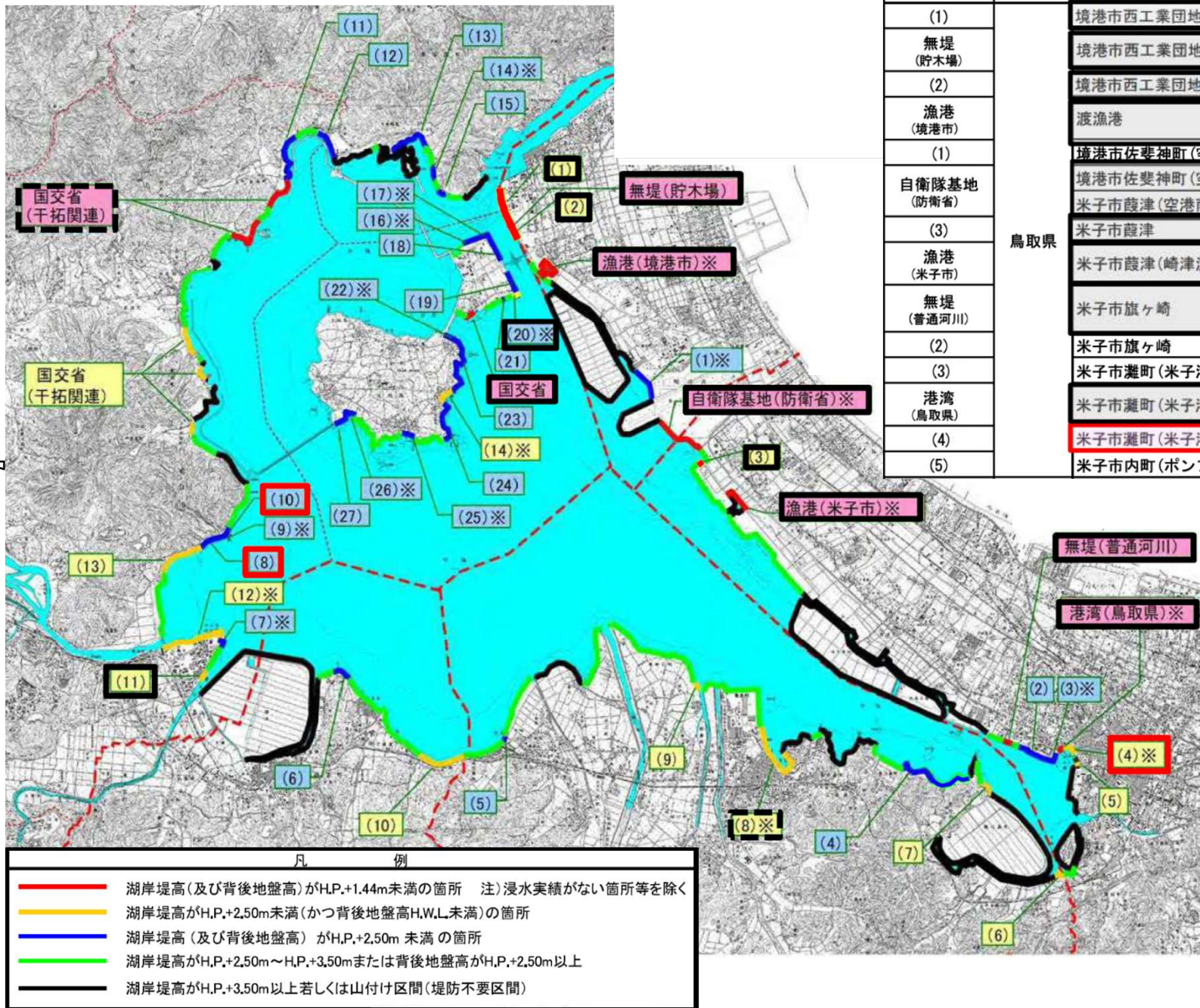
(3) 中海沿岸農地の排水不良について

○「中海沿岸農地排水不良ワーキンググループ」から、中海沿岸農地の排水不良改善の取組状況として、崎津モデル地区及び彦名地区への他工事流用土受入れ状況等について報告がなされた。

(4) 中海の利活用について

○「中海の利活用に関するワーキンググループ」から、中海の利活用に係る取組状況等として、中海周辺でのイベント開催や各種環境教育活動等について報告がなされた。

◆中海湖岸堤整備箇所一覽



番号等	県名	箇所名	延長	優先順位
(1)	鳥取県	境港市西工業団地(貯木場北)	1,200m	II ①
無堤(貯木場)		境港市西工業団地(貯木場)	20m	I
(2)		境港市西工業団地(貯木場南)	400m	II ①
漁港(境港市)		渡漁港	700m	I
(1)		境港市佐斐神町(空港北)	800m	II ②
自衛隊基地(防衛省)		境港市佐斐神町(空港南)	500m	I
		米子市葦津(空港南)	500m	I
(3)		米子市葦津	100m	II ①
漁港(米子市)		米子市葦津(崎津漁港)	400m	I
無堤(普通河川)		米子市旗ヶ崎	30m	I
(2)		米子市旗ヶ崎	500m	II ②
(3)		米子市灘町(米子港 野積場)	800m	II ②
港湾(鳥取県)		米子市灘町(米子港 食品団地)	100m	I
		米子市灘町(米子港 防波堤)	600m	II ①
(5)		米子市内町(ポンプ場前)	40m	II ①

凡例

完成 [] 暫定完 [] 事業中 []

整備目標: I
短期整備箇所

整備目標: II ①
短中期整備箇所

整備目標: II ②
中期整備箇所

河川課補足資料

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路企画課	県道米子大山線(尾高橋)橋梁上部工事(補助)	米子市尾高	県道米子大山線(尾高橋)橋梁上部工事 日本ピーエス・美保テクノス特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社日本ピーエス鳥取営業所 所長 石井和正	356,400,000円 (予定価格) 388,933,600円	令和5年7月10日 ～ 令和6年7月29日	令和5年7月10日	技術提案評価型総合評価競争入札
道路建設課 (中部総合事務所 中部県土整備局)	国道313号(北条倉吉道路延伸)改良工事(2工区)(補助改良)	東伯郡北栄町弓原	株式会社伊藤建設 代表取締役 伊藤 典章	113,300,000円 (予定価格) 123,530,000円	令和5年7月13日 ～ 令和6年3月21日	令和5年7月13日	制限付 一般競争入札 (7社)
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道181号江府道路俣野地区道路改良工事(10工区)(補助改良)	日野郡江府町俣野外	株式会社かわばた 代表取締役 川端 雄勇	154,770,000円 (予定価格) 169,160,200円	令和5年7月28日 ～ 令和6年3月25日	令和5年7月28日	制限付 一般競争入札 (5社)
港湾課 (鳥取港湾事務所)	鳥取港第2防波堤改良工事(補助)	鳥取市港町地先	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 中山 忠雄	148,830,000円 (予定価格) 161,994,800円	令和5年7月31日 ～ 令和5年12月21日	令和5年7月31日	制限付 一般競争入札 (3社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
道路企画課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道淀江琴浦線(大名橋)外橋梁補修工事(補助)	西伯郡 大山町 神原外	株式会社みたこ土建 代表取締役 美田 耕一郎	(当初契約額) 98,560,000円	令和4年10月13日 ~ 令和5年3月24日	(当初契約年月日) 令和4年10月12日	-
				(第1回変更後契約額) 107,386,400円 (変更額) 8,826,400円	(変更後工期) 令和5年5月10日	(第1回変更契約年月日) 令和5年3月20日	・補修する下部工の床掘の結果、湧水が発生したため水替え工を追加したことによる工事費の増 ・近接工事との調整の結果、工程を見直したことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 108,548,000円 (変更額) 1,161,600円	(変更後工期) 令和5年7月10日	(第2回変更契約年月日) 令和5年5月1日	・庄田橋の防護柵工において、劣化が著しいため部分補修から取替へ変更したことによる工事費の増 ・上記により資材の調達に不測の日数を要したことによる工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 118,643,800円 (変更額) 10,095,800円		(第3回変更契約年月日) 令和5年7月5日	・週休2日(4週8休)を達成したことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課	国道313号(倉吉関金道路)橋梁上部工事(県道橋及び水路橋)(補助改良)	倉吉市 小鴨	国道313号(倉吉関金道路)橋梁上部工事(県道橋及び水路橋)日本ピーエス・打吹建設特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社日本ピーエス鳥取営業所 所長 石井和正	(当初契約額) 275,000,000円	令和4年7月4日 ～ 令和5年3月15日	(当初契約年月日) 令和4年7月4日	—
				(第1回変更後契約額) 277,261,600円 (変更額) 2,261,600円	(変更後工期) 令和4年7月14日	(第1回変更契約年月日) 令和5年2月16日	・先行工事との調整により、作業ヤード整備を追加したことによる工事費の増額 ・工場製作品の納期が長期化したことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 278,506,800円 (変更額) 1,245,200円	(変更後工期) 令和5年8月31日	(第2回変更契約年月日) 令和5年7月7日	・落下物防止のため、橋梁部材を追加したことによる工事費の増額 ・隣接工事及び橋梁添架物施工者との工程調整したことによる工期の延伸
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道大滝白水線(大坂工区)改良工事(3工区)(防災安全交付金)	西伯郡 伯耆町 大坂	美保テクノス株式会社 代表取締役社長 野津 健市	(当初契約額) 128,150,000円	令和4年10月4日 ～ 令和5年3月24日	(当初契約年月日) 令和4年10月3日	—
				(第1回変更後契約額) 133,302,400円 (変更額) 5,152,400円	(変更後工期) 令和5年7月19日	(第1回変更契約年月日) 令和5年3月22日	・伐木処分を追加したことによる工事費の増 ・現場発生土土質が悪く、その対応検討のための工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 154,518,100円 (変更額) 21,215,700円	(変更後工期) 令和5年10月15日	(第2回変更契約年月日) 令和5年7月14日	・現場発生土土質が悪く、その対応方針を検討していたが、場外ばっ気処理が必要となったことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道181号江府道路俣野 地区道路改良工事(8工 区)(補助改良)	日野郡 江府町 俣野外	有限会社住田組 代表取締役 住田 孝昭	(当初契約額) 103,950,000円	令和5年2月10日 ～ 令和5年8月31日	(当初契約年月日) 令和5年2月10日	—
				(第1回変更後契約額) 114,271,300円 (変更額) 10,321,300円	令和5年2月10日 ～ 令和5年8月31日	(第1回変更契約年月日) 令和5年7月3日	・関連工事との調整によ り、計画盛土高を変更し たことによる工事費の増
河川課 (鳥取県土整備 事務所)	日置川河川改修工事(7 工区)	鳥取市 青谷町 青谷	やまこう建設株式会社 代表取締役社長 鶴石 健治	(当初契約額) 110,990,000円	令和4年10月28日 ～ 令和5年7月28日	(当初契約年月日) 令和4年10月28日	—
				(第1回変更後契約額) 142,661,200円 (変更額) 31,671,200円	(変更後工期) 令和6年3月15日	(第1回変更契約年月日) 令和5年7月28日	・支障物件が想定と異なる 位置に設置されていた ため、施工方法等を変更 したことによる工事費の 増及び工期の延伸